

# 国史跡を学ぶ3回の講座

## 旧東田川郡役所及び郡会議事堂を知る

藤島庁舎総務企画課 主催による講座「国史跡 旧東田川郡役所及び郡会議事堂を知る」が9月28日、10月5日、11月9日に、3回にわたって開かれます。

第1回は、小幡知之氏（山形工科大学短期大学 校長）により、建造物の歴史的価値について語られます。小幡氏は、昨年7月30日に、市教育委員会主催の「国史跡 旧東田川郡役所及び郡会議事堂を知る」の講演を行いました。

「明治建築の沿革をたどれば、明治10年代までは西洋建築が積極的に摂取されたが、明治20年代に日本建築が再認識され、旧東田川郡役所の現存の2代目郡役所の和風基調は、建築界のやや先取りした取り組み。全国的に旧郡役所の数が減少し、現存して



いるのは全国で32棟で、和風基調は現存6棟のみ。創建当初の位置にそのまま存在することが重要で、この場所が経てきた時代の厚い層を、肌で感じる事が出来る。」と語っていました。定員は50人までで、申し込みは藤島庁舎へ。

# 国史跡 旧東田川郡役所及び郡会議事堂を知る

令和五年三月に国史跡に指定された「旧東田川郡役所及び郡会議事堂」。明治時代から大正時代にかけて旧東田川郡の中心であった本文化財の知られざる歴史を、三名の講師よりその背景を深く掘り下げていただきます。

ふじしま歴史文化講座

第1回 令和6年9月28日(土) 午後1時30分～午後3時  
「国史跡旧東田川郡役所及び郡会議事堂」内の建造物について

講師 小幡 知之 氏 (山形工科大学短期大学 校長)  
※講義後実地見学あり

第2回 令和6年10月5日(土) 午後1時30分～午後3時  
「明治期における地方制度の確立過程と郡の機能」

講師 門松 秀樹 氏 (東北公益文科大学 公益学部 教授)

第3回 令和6年11月9日(土) 午後1時30分～午後3時  
「庄内地方の旧郡役所について」～旧西田川郡役所を中心に～

講師 本間 豊 氏 (公益財団法人致道博物館 学芸部長)

場 所 : 東田川文化記念館明治ホール  
参 加 費 : 無料  
定 員 : 各回50名  
申込締切 : 第1回 … 9月 20日 (金)  
第2回 … 9月 27日 (金)  
第3回 … 11月 1日 (金)  
申込方法 : ご希望の回をお電話またはチラシ裏面様式にてFAX・E-mailでお知らせください。

鶴岡市藤島庁舎総務企画課  
電話 0235-64-5814  
FAX (チラシ裏面様式) 0235-64-4280  
E-mail somu-fu@city.tsuruoka.yamagata.jp



# ふるさと賛歌

鈴木重雄(八色木)

## 永慶寺境内散歩⑥

### 明峰保育園

八色木に保育園が出来たのは昭和28年(1953)からで、永慶寺の境内に24坪の園舎を建て、八栄島地区の4、5歳児を保育した。当時は保育施設も少なかったため、他の地区からも入園していた。児童たちは山門に入り、月円禅山大和尚の座像に「ノノ様おはようございます」とお辞儀をして園舎に入った。やがて施設の基準や保育資格などのこともあり、廃止したいとの願いが出された。

八栄島地区の部落長が相談し、旧八色木公会堂を一部改造して、昭和47年(1972)から地区経営の保育園に利用し、同51年から町営に移管した。翌52年に小学校跡地に114坪の園舎を建設し、児童館に変わった。

この施設も、少子化により藤島町内4カ所の児童館を1カ所に統合したため、平成16年に廃止されることになった。現在の「こりす保育園」である。明峰保育園は、太平山永慶寺開創の明峰素哲禅師の名に由来する。(この項終わり)

## 小中一貫校(義務教育学校)整備 藤島小と東栄小の懇談会

藤島地域の小中学校整備の検討にかかる藤島小学校区の懇談会(委員21人)が8月24日、東栄小学校区の懇談会(同15人)が28日、各地区の地域活動センターで開かれました。

懇談会は、施設一体型の小中一貫校(義務教育学校)整備について、「地域の議論を推進し、小学校区住民の意向を把握するため」(設置要綱第1条)設置されました。

市教育委員会の資料説明の後、一人ひとりから質問や意見が述べられました。

藤島小学校区では、「小学校が新しくなるのであれば、少子化の将来を考えて、今が統合のチャンスと思う」、

「長沼地区は藤島小に統合になっているので、抵抗はない」、

「小学校卒業、中学校入学という成長の節が見れないのは不満だが、行事等で対応してくれるのではないか」、等の意見があり、小学

校が新しくなるので、反対の意見はありませんでした。

東栄小学校区では、「廃校になった後の校舎の管理は問題だ」「同じ建物の中で、私服と制服が混じる」、

「小中一貫の教育を理解するのは難しい。先生方が大変そうだな。少子化や財政問題から仕方がない。良さのある今の小学校を変える必要があるのか」、

「通学は不便になり、集落に1人しかいなくなってもスクールバスの対応が出来るのか」、

「児童生徒の体形の大小が、余りにも違う」「廃校になった場合に、ますます過疎化が

進む」、

「小学生と中学生の行動範囲は違うので、一貫校は無理だ」。

一方で、「子どもが少ないのは、体育や遊びなど藤島小と比べて不利と感じる」、

「少人数だと同じ人としか遊ばない。狭い範囲に懸念がある」、等の意見がありました。

### 長期に先延ばし

一つの学校の整備に3〜5年かかります。

1校の建設には約40億円。その倍の建設費と文厚エリアの整備を含め、100億円規模が見込まれます。

小中一貫校を持ち込んだために議論が混乱し、藤島中学校の改築が長期に先延ばしになるのは必至です。

## 東田川史跡物語 稲作改良碑③

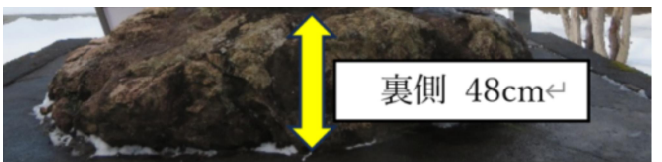
### 青山 崇

#### 台石(だいいし)

これまでの連載では、台座石としてきたが、今の石材界では巨石(だいいし)としているの

で当連載でも、そう呼称することにする。

台石の正面の高さ59cm、裏面48cm、南北の幅234cm、奥行き約



稲作改良碑の台石の計測 (渡部隆志氏より)

138cmで、改良碑全体のの中では、碑を支える堂々たるものである。庭石などに使えばかなり、中核的になりうるものであろう。

だが、少なくとも近辺のものではないとのこととで、さらに調査を進めたい。



稲作改良碑の台石の計測 (渡部隆志氏より)

### きびちよ

#### 候補者は多いが

テレビは、自民党の総裁選に立憲民主党の代表者選、米国大統領の候補者選びとが重なって実に賑やかだ。

これに台風10号の迷走が加わり、どちらも目が離せないという処。

▲自民党の総裁になれば総理大臣になれるので、その時はそれなり

の力があるのだろうが、裏金にどう対処するかを言っているのは一人か。これだつて対抗馬から批判されており、言うように進むのか。

▲裏金を意識しての事だろうが、自民党は変わる、と言っている人も。何を根拠にどう変わるか。お題目と目でごまかさないように見ていかないとネ。かつて 自民党をぶっ壊す のお題目があつたからサ。

▲なにしろ、自民党の信頼が地に落ちたのは

裏金問題なんだから、それを取り戻すには裏金に関係ない、透明な政治を候補者がどう国民に語り掛けるかだ。彼らに出来るのかな。

▲甘いものに蟻が集まるように、金に集まってやってきたのが自民党だから、体質を変えるのは無理か。もう資金づくりのパーティーをやっちゃった議員もいるというじゃない?」

▲一方、対岸の大統領候補選だが、ご老体の現大統領が出ないとなり、現副大統領が候補者になる事で急に勢いが出てきたとみる。かつて女性候補が勝つとの報道を見せつけられ、勝者は相手候補だった事があつたが、これも気を付けないと。

▲今回で身を引く者同士が、合う計画とか。こっちは、国賓待遇へのお礼を兼ねた卒業旅行かな。それに、誰も知らないお土産があつたりして。(石川)